

# 広島文化学園 キャンパス通信

## スポーツを科学しよう ～ 科目を大幅拡充

大学 社会情報学部  
健康福祉学科

健康スポーツフィールドの授業科目を本年度、大幅に拡充しました。

写真は音響リズムをヘッドフォンで聞いているところです。学生は音を聞いて、そのタイミングに合わせて指先の機械を押します。その力の大きさは、聞いている音の大きさ、テンポ、高低、長さによって変わってきます。この実験から、運動が外部からの刺激によって影響を受けていることがよくわかります。「スポーツ運動学」「コーディネーション科学」担当の山西正記教授は「人間の身体には未知なる検証課題が山積みです。スポーツを科学することは、人体の不思議に迫ることにもつながります」と語ります。\*ホームページに3人の先生の授業紹介と学生のコメント



## ピアノのレッスンに力 初心者でも大丈夫

短期大学  
保育学科

乳幼児の情操を育むために欠かせない音楽。保育学科はピアノのレッスンに力を入れています。

器楽(ピアノ)の授業=写真=は毎週1回、1コマ(90分)に5人ずつ指導します。学生一人ひとりのレベルに合わせて個別指導をするので、練習をすれば必ず弾けるようになります。安心して入学してください。練習の先にはきっと子どもたちの笑顔が待っています。本学は、入試でピアノの試験がありません。そのため、ピアノの経験がありません。5月のオープンキャンパスで教員と学生のピアノのレッスンを初めて公開し、好評でした。



\*ホームページにオープンキャンパスでよくある相談Q&Aほか

## 多彩なジャンルが学べる充実カリキュラム

大学 学芸学部  
音楽学科

充実の実  
技レッスン  
とクラシック

からポピュラー、日本の伝統音楽までさまざまなジャンルを自由に選択して学べる充実のカリキュラムで、音楽の視野を広げることができる点が広島文化学園大学の音楽学科の特色です。学外での演奏活動の機会も多く、即戦力となる音楽家を育てています。

\*ホームページに実技レッスンの一覧表、学生や卒業生のコメントほか



## 1年生が考案した総菜・調味料 商品化

短期大学  
コミュニティ生活学科

フードコーディネーターをめざす1年生4人が昨年度、広島県北の三次市の産品を使った総菜など3品を考案しました。地元の米粉を使った野菜ケーキサレは既に商品化され、豆腐作りの過程で出るおからを使う鶏団子と唐辛子ベースの調味料をトマトソースでアレンジした商品も今後、発売予定です。市から依頼を受けた産学官連携の商品開発事業で、生産者の話を聞き、市場調査を行い、試作を繰り返して、試食アンケート=写真=をして改良しました。

2年生になった4人は「魅力や問題点を考えて企画することの大切さを学びました」「見て学ぶ力、調査の楽しみ方、行動力を得ました」などと自信をつけ、学びを深めています。

\*ホームページに4人のコメント



もっと詳しく知りたい方は広島文化学園のホームページ <http://www.hbg.ac.jp/> バナー「キャンパス通信」をクリック

## 災害時の看護対応 地域の避難訓練で学ぶ

大学 看護学部  
看護学科

4年生が必修科目「災害看護論」の学外演習として毎年、看護学科のある呉市阿賀地域の津波避難訓練で企画や運営を引き受けています。災害による健康

問題などについて講義を受けた後、阿賀の気候、地形などの地域特性を踏まえた被害予想をグループ学修で共有し、自助共助の重要性について考えを深めます。訓練当日はAEDを用いた蘇生法=写真=などを説明。災害看護論は看護師になるための必修科目ですが、学科独自の学外演習によって被災直後の対応、避難所での生活支援、復興期のサポートなど、看護職に求められる実践力を磨きます。

\*ホームページに学生コメントなど



## 「チャレンジ! 調理講座」で成長を実感

短期大学  
食物栄養学科

キュウリの小口切り=写真=を30秒間に厚さ1mm以下で26枚以上。そんなに早く切れるの!?と驚かれる人が少なくないかもしれません。でも、入学して間がないころは8枚しか切れなかったのに「先生に丁寧に指導してもらい、短期間で30枚近く切れるようになりました」という学生が実際にいます。

月1回、授業が終わった後に開く「チャレンジ! 調理講座」は、栄養士として欠かせない調理技術を確実に習得するための支援講座です。半年でほぼ全員が枚数を達成します。「包丁の持ち方から立ち位置までしっかり教えてくださるのでどんどん技術が身につきます」と成長感を味わっています。

\*ホームページに学生のコメントほか



## 「勉強しやすい環境」公立保育士の卒業生

大学 学芸学部  
子ども学科

2015年春、卒業した山崎陽太さん(広島県立総合技術高校出身)=写真=が広島市立の保育園で保育士として働き始めました。

保育士の公務員試験に合格できたのは「先生方のサポートのおかげです」と山崎さん。「授業時間外に勉強を教えてください、このような勉強のしやすい環境を提供してくださったので、集中して勉強することができた」と語ります。面接の練習も「何度も付き合ってもらい、アドバイスをいただいた」。“学ぶ姿勢”が身に付いたと学生生活を振り返り、「あきらめずに勉強したことを仕事に活かしていきたい」と張り切っています。

\*ホームページに山崎さんのインタビュー



## 観光振興へ学生が韓国商品コーナー開設

大学 社会情報学部  
グローバルビジネス学科

江戸時代に朝鮮通信使が寄港した島として知られる呉市下蒲刈町に観光客を呼び寄せ、地域の活性化を図ろうと、グローバルビジネス学科の学生が今年

4月、土産物ショップの一角に韓国商品コーナーを開設しました=写真=。この取り組みを通して、アジア観光論やグローバルビジネス論などの授業で学んだことが実際にどのように活用できるかを体験しました。中心になったのは昨年、韓国でのビジネス研修に参加した学生たち。地域観光振興のために自分たちができることは何かを考えたり、現地や呉市役所を訪れ、生の声を取り入れた調査活動が、とても勉強になったと言います。

\*ホームページに学生のコメントほか

